

強化の時期におけるキリストと共に働き、金の燭台を生み出して、
宇宙的な金の燭台である新エルサレムにおいて究極的に完成する

聖書：啓 1:12, 20. 2:1. 4:5. 21:10, 18 後半, 23-24. 22:1, 5

- I. 新約エコノミーは、金の燭台において、また新エルサレムにおいて究極的に完成します——啓 1:12, 20. 21:2, 10-11, 16, 18 後半, 23。
- II. キリストは地の諸王の支配者として、御座の前の七つの燃える霊によって、彼の委託を遂行し、世界情勢を管理しています。それによって環境は、神の選びの民が彼の救いを受け入れるのに適合します——使徒 5:31. 17:26-27. ヨハネ 17:2. 歴代下 16:9。
- III. 七つの霊は、神の御座の前で燃える七つの火のともし火として、目標もなく燃えるのではありません。七つの霊が燃えるのには目的があります。それは金の燭台、諸召会を生み出して、神の新約エコノミーを完成することです——啓 4:5. 1:12, 20. 2:1 :
- A. 七倍に強化された霊は、神の行政の御座の前にある七つの火のともし火であり、世界情勢を方向づけて、宇宙で神のエコノミーを執行します——4:5 :
1. 神の七つの霊が燃えているのは、召会に関してだけでなく、召会のための世界情勢に関してでもあります。燃える霊は世界情勢を方向づけ、また召会をきよめて金の燭台を生み出します——1:11-12。
 2. 神は七つのともし火によって、彼の七つの霊によって、地に触れます。彼の七つの霊は焼き尽くし、照らし、裁き、きよめ、精錬し、生み出します。世界情勢全体は、七つの霊の焼き尽くす炎の下にあります——4:5。
 3. 七つの霊は焼き尽くして裁き、きよめ、精錬しています。それは神のエコノミーを遂行して、金の燭台を生み出すためです——1:20。
- B. 七つの火のともし火としての七つの霊が焼き尽くすことは、わたしたちを動機づけて、立ち上がらせて行動を取らせ、神のエコノミーを遂行させます——ダニエル 11:32 後半 :
1. わたしたちが神と協力して彼の行動を完成することは、わたしたちが彼の行動のために強化されることにかかっています——啓 3:1. 4:5. 5:6。
 2. わたしたちはみな祈る必要があります、「愛する神聖な炎よ、来てください！ 来て裁いてください！ 来てきよめてください！ 来て精錬し、あなたが金の燭台を生み出すことができるようにしてください」（「神の新約エコノミー」、310 ページ）。
- IV. 金の燭台としての召会は、新エルサレム、すなわち宇宙的な金の燭台、すべての金の燭台の集大成において究極的に完成します——啓 1:20. 21:18 後半, 23 :
- A. 新エルサレムは、聖書における燭台の究極的な完成です——出 25:31-37. 列王上 7:49. ゼカリヤ 4:2. 啓 1:12, 20。
- B. 啓示録に、二つの大きなしるしがあります。それは金の燭台のしるしと、新エルサレムのしるしです——1, 12, 20 節. 21:2, 10-11。
- C. 啓示録は燭台（複数）で始まり、燭台（単数）で終わっています——1:20. 21:18 後半, 23 :

1. 啓示録の初めに七つの燭台、この時代における地方の燭台があります—— 2:1。
 2. 啓示録の終わりに一つの集大成の、集合の燭台、永遠における宇宙的な燭台があります—— 21:18 後半, 23。
- D. 新エルサレムは金の山であり、宇宙的な金の燭台であって、ともし火としての小羊を保持し、光としての神を輝かし出します—— 18 節後半, 23 節. 22:1, 5 :
1. 新エルサレムは金の山です—— 21:18 後半, 21 節後半. 22:1 :
 - a. わたしたちが、新エルサレムは金の都であり、一つの大通りがあつて十二の門に至り、千二百スタディアの高さであるという事実を考察するなら、その都そのものが金の山であることを認識します。
 - b. 新エルサレムは金の山として、究極の、唯一の、永遠の金の燭台であり、完全に神の性質（金）から成っています。
 2. 光としての神は、ともし火としての小羊の中にあつて、宇宙的な金の燭台としての新エルサレムの頂から輝き出します—— 21:23. 22:1, 5 :
 - a. 金の山の頂に中心としての御座があり、御座の上にはともし火としての小羊なるキリストが、キリストの中の光としての神と共におられ、都を通して輝き出します—— 21:23. 22:5。
 - b. 金の山は台（stand）であり、この台の上にともし火（lamp）があります。ですから、金の山は金の燭台（lampstand）です。
- E. 新エルサレムは、すべての燭台の集大成、今日の燭台の総合計であり、究極的に完成された、宇宙的な金の燭台であって、新しい天と新しい地で永遠に神の栄光を輝かし出します—— 21:24。
- F. わたしたちは金の山となることによって、宇宙的な金の燭台としての新エルサレムとなります—— 16 節, 18 節後半, 21 節後半. 22:1 :
1. 聖書で山は復活と昇天を表徴します。ですから、わたしたちは復活と昇天におけるキリストを経験することによって、山となります——エペソ 2:5-6。
 2. 金の山として、新エルサレムは神聖な性質から出て来ます。ですから、わたしたちは神聖な性質にあずかることによって、新エルサレムとなります——Ⅱペテロ 1:4。
 3. 金の都全体は透明です。ですから、わたしたちは神聖な命と性質において透明になることによって、透明な金の山となります——啓 21:18 後半, 21 節後半. 22:1。
 4. 金の山として、新エルサレムは唯一の、究極の、永遠の金の燭台、すなわち、すべての燭台の集大成です。ですから、わたしたちは金の燭台としての召会の中に生き、その一部となることによって、新エルサレムとなります—— 21:23. 1:12, 20。
- G. 金の燭台は、具体化され表現された三一の神を表徴します。わたしたちは燭台に描写された三一の神の各面（金、堅固な形、七つのともし火）を経験すればするほど、ますます実際において、三一の神の具体化また表現としての金の燭台となり、こうして、宇宙的な金の燭台としての新エルサレムとなります——出 25:31, 36-37. 啓 1:12, 20. 21:18 後半。